

■中国：全人代政府報告書、電気料金引き下げ、系統運用部門分離を提言

2019年3月5日から北京で開かれた「全国人民代表大会」（全人代：議会に相当）で李克強総理は政府活動報告を行い、企業の製造コストを削減するために、電力市場の活用拡大、電気料金へ上乗せされている各種付加費用の削減を通じて、一般工商業向け平均電気料金を更に10%引き下げよう提言した。また、電力体制改革の次のステップとして、電力網（系統）の運用部門を分離し、系統運用機構を創設するよう提言した。